

日本私立短期大学協会
会長 佐藤弘毅
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25
私学会館別館内

「短期大学教育の再構築を目指して」 — 新時代の短期大学の役割と機能 —

日本私立短期大学協会では、現下の私立短期大学を取り巻く状況を踏まえ、今後の私立短期大学教育の在り方と活性化方策を検討するため鋭意研究を進めてまいりましたが、このたび別添の通り、「短期大学教育の再構築を目指して」 — 新時代の短期大学の役割と機能 — についてまとめました。

■本書は

- 本書は、第1章で、短期大学制度の変遷と短期大学の発展、そして不振の時代への流れを概括し、我が国が戦後の復興期から高度成長期を経て成熟社会に至る過程において、短期大学が果たしてきた役割を総括しています。次いで短期大学の現状と問題点について整理し、さらに今後の展望を描く参考として先進諸国の短期高等教育に着目し、特に欧米における発展状況を報告して我が国との比較を試みています。
- 第2章では、新たな時代の短期大学像を描くこととし、21世紀の高等教育に期待される役割の中に短期大学を位置付け、短期大学の新たな役割について論じています。また、それらの役割を果たすために短期大学が担うべき多様な教育機能について提言しています。
- 第3章では、短期大学教育の再構築に向けて、多様で広範な短期大学教育の可能性を、「短期大学士」の学位を授ける課程の教育、短期大学独自の専攻科活用、主として非学位課程によって地域の人々の生涯学習ニーズに細やかに対応する可能性、に3区分して述べています。また、これらの教育機能を担って社会の信頼を得るために、短期大学が挑むべき改革の道筋について提言しています。
- 最後に第4章で、短期大学に今後も一定の社会的役割を担わせ、優れた短期高等教育を提供させるためには、短期大学自身の改革努力のみならず官民のさまざまな支援が不可欠であるという観点から、短期大学団体や国等の取組みについて提言しています。

■配布文書等

「短期大学教育の再構築を目指して」 — 新時代の短期大学の役割と機能 —

1. 本体 (A4 縦版冊子)
2. 概要版 (A4 縦版)
3. チャート図 (A4 横版、カラー刷り)

■報道の取扱い

2009年1月16日 (金) 17時以降

■問い合わせ先

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館内

日本私立短期大学協会
事務局長 佐藤 存

電話 : 03-3261-9055 / Fax : 03-3263-6950
URL : <http://www.tandai.or.jp/kyokai/>